

第7回常任理事会議事録

日 時 平成20年11月12日(水) 19時～21時10分
会 場 宮崎市郡医師会臨床検査センター 食堂
参 加 日野浦 津曲 岩田 日高 田邊 佐藤 花牟禮 内山 松尾 伊豆 清山
議事録担当: 伊豆

- ・第6回常任理事会議事録確認
- ・報告事項

1、会長挨拶

- ・日臨技、九臨技関連の連絡事項等は特になし。
- ・九州地区臨床検査標準化事業にかかる統一標準化試料作成について、九臨技の会議で試料作成とその経費負担が了承された。

2、事務局

①事務

・事務連絡

- ・10月号ニュースを作成配付した。
- ・公文書を3部発送した。
- ・10月19日「AED講習会」、11月3日「健康ふくしまつり」が開催され、無事に終了した。
- ・11月5日(水)公衆衛生功労者表彰の表彰式が執り行われた。
- ・事務所転居に伴う、文書発送、電話・郵便等変更手続などの事務業務がほぼ終了した。
- ・事務所転居に伴う、定款変更手続を行う。
- ・10月10日(金)九臨技理事会が開催された。詳細は議事録を参照。
- ・「エイズ予防開発活動」について、九臨技より問い合わせがあり、街頭でのポスター配布活動を本年度は実施しない旨を回答した。また、11月29日から12月5日まで江平五差路交差点で日臨技が街頭ビジョン放映を行う。
- ・宮臨技に対し選挙活動の推薦依頼があり、了承された。
- ・「糖尿病の無料検診と医療相談」について、古賀総合病院より案内文書が来た。(理事閲覧)
- ・事務所転居先のマンション管理組合より、定期総会資料が来た。(理事閲覧)
- ・パパニコロウ染色のアンケート調査が来ているので、病理・細胞診研究班長が取りまとめる。
- ・JAMT 共済ネットより、「技師会活動中の補償制度」更新の問い合わせがあり、了承された。
- ・公益法人制度の説明会案内、技師連盟加入案内が来ている。
- ・宮崎市より健康ふくしまつり参加協力の礼状が届き、9227名の来場者 981名のスタッフであった。
- ・AED講習会名義後援の礼状を作成し、確認した。

②庶務

- ・10月開催の生涯教育は4件。
- ・平成20年度の会費未入金者は10月末現在、37名。組織・地区理事より連絡をお願いしたい。
- ・AED講習会は技師を含む43名の参加があり、無事に終了した。
報告書は後日、担当の地区理事より提出。

③会計

- ・賛助会員収入が3件(アボット、BML、富士フィルムメディカル)あった。

3、組織

・旧事務所について

家賃・清掃・床の補修を含む敷金精算についての見積が了承された。

・新事務所について

使用規則を作成した。利用者は、入退時間や備品利用の記録を残す。規則は適宜見直しをする。鍵は事務局長、学術、組織、会計の理事と事務員で管理する。指定の駐車場は1台分なので、近くの店舗の駐車場を利用できないか交渉する。

・福祉まつりについて

参加スタッフ21名、来場者数370名であった。
決算報告は、宮崎市より103,000円の補助があり、試薬や採血管・採血針など、看護師報酬等による支出132,736円を宮崎市に報告する。
日臨技に提出添付領収書は、複写でよいか、事務局に確認する。
地区活動費から運営費を補ったが、予備費として宮臨技で負担することが了承された。

細胞診のコーナーは参加技師 3 名、来場者 300 名であった。

- ・ 祝賀会について

観光ホテル東館 2F 紅の間にて 11 月 30 日、県学会終了後（13:00～15:30）開催する。受賞者に夫婦での参加案内をしていたが、受賞者のみか婦人同伴か、揃える方向で調整する。式次第と受賞者のプロフィールの印刷物は用意しないこととした。

受賞者には賞状等をお披露目していただくこととした。

記念撮影（集合写真）は業者（1 枚 1300 円）には依頼しない。

看板は「受賞祝賀会」とし、技師会名を入れる。また、字間を調整し読みやすくする。

受賞者からのお礼の品は、会場でお披露目は特にしない。

見積は 250,850 円、飲み物ビールは 50 本まで。

参加予定者について、来賓は県福祉保健健康増進課課長 1 名。一般参加 37 名。

50 名以上になるよう会員の他、宮崎駐在のメーカー担当者にも参加を要請する。

ドリンクサービス、受賞者の送迎は行わない。

役割分担について

司会進行は津曲副会長、受付は佐藤・花傘禮理事。乾杯は中馬氏、万歳三唱は村角氏に依頼。

記念品は 1 人 1 万円のギフト券を、花束は 3000～5000 円で用意する。

- ・ 会員の調査事業について

卸業者の協力により、会員名簿と各施設の実務者の差異を調査中である。

4、学術

- ・ 九臨技会議審議事項九州ロットについて

九州統一ロット管理試料作製事業を九臨技事業とし、九臨技が補助金 20 万円を支出する。

- ・ 投稿規定について

今学会の発表者（筆頭・連名）は非会員でも名前を掲載する。

- ・ 第 47 回宮崎県医学検査学会について

一般演題 10 題申し込みがあった。

- ・ 糖尿病無料検診参加について

11 月 9 日、四季ふれあいモールにて、糖尿病無料検診が開催され、約 250 名の来場者があった。

審議事項

1) 第 47 回宮崎県医学検査学会について

- ・ 座長について

病理・細胞診部門（2 題）、生理部門（2 題）、微生物部門（2 題）をそれぞれの班長に依頼する。血液部門と一般部門（各 1 題）を血液の班長に、臨床化学部門と管理運営（各 1 題）を臨床化学の班長に依頼する。

- ・ プログラム・抄録について

施設宛に一部ずつ配布し、必要部数を施設でコピーしてもらう。ホームページにも掲載する。抄録原稿は 11 月 19 日締切とする。

- ・ 特別講演について

特別講演を依頼していた講師から断りの連絡があった。

教育講演として、テルモ株式会社 竹之内泰良氏に「リスクマネジメントの意義と実際」と題し、依頼した。司会は岩田副会長が担当する。垂れ幕は森山技師（宮崎市郡医師会）に依頼する。

講師の先生に、お茶とコップを準備。

- ・ その他

9 時から受け付け。開始時間は 9 時 20 分とする。受付担当 伊豆理事、長友（県立宮崎病院）

司会進行は学術で担当。スライド PC 操作・時計係は、座長を担当しない研究班長に依頼する。

発表者には 11 月 26 までにスライド(CD)を提出してもらう。

次回 平成 21 年 1 月 20 日(火) 開催予定